

コロナ禍で必須の 電力供給サービス

北海道電気相互（本社・札幌市、高橋伸和社長）の電力供給サービス「e・delivery（イーデリバリー）」の申し込みが増えている。

これは停電時に、発電機を搭載した電源車と技術者を派遣させ、建物へ電力供給をおこなう24時間対応のサービス。マンションやオフィスビルが停電すると給水停止やエレベーターの不通が発生するが、



作業は有資格者が担当

こうした問題を解決する。

契約プランはマンションやオフィスビル、医療機関など、供給先に合わせて用意する。

「新型コロナウイルスの感染が広まる中、地震や台風、大雨といった自然災害に見舞われる『複合災害』の危険性が高まっています。対策を怠らないでほしい」と高橋社長。

詳細は同社☎011・299・6905まで。